

孫ひ孫のため 45年ぶりデモ

無職

(大阪府 67)

わないと気付いた。「原発は安全」と言っていたのに、うそだった。

阪神支局襲撃事件を機に始まった、言論の自由をテーマにした朝日新聞の連載第41部「話そかな」。「声あげたい でも顔は…」(4月29日)に「今の私のことだ」と思った読者は多いと思う。私もその一人だった。会社や得意先で何か言われるのでは、息子の就職に影響しないか。現役時代は政治的な発言をすることに不安があった。

しかし7年前に退職、世の中について学んでいくうちに、社会の矛盾の元凶は「貧困と格差」だと気付いた。そして3・11後の原発事故で、政権は必ずしも真実は言

昨年、「戦争法」ともいえる安全保障法制が強行採決された。このまま黙っていたら将来後悔するかも知れない。1970年前後の日米安保反対デモ以来、45年ぶりに反安保デモに参加。ヒラの配布、署名集めをした。将来、孫やひ孫から「おじいちゃん、あのときなんで反対してくれへんかったん？」と言われたくはない一心だ。

安倍政権は戦争ができる「普通の国」にしたがっている。声を上げにくい現役世代に代わって、シニア世代が「その道は間違っていない」と声をあげようではないか。